

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	ダム施工合理化調査分析評価業務
業務概要	ダム技術の施工実態の変化要素を解析し、歩掛改訂のための基礎資料の作成を行う。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 谷本 光司 大阪府大阪府 市中央区大手前1-5-44
契約年月日	平成24年7月30日
契約業者名	財団法人ダム技術センター・日本振興株式会社設計共同
契約業者の住所	東京都台東区池之端2-9-7
契約金額	25,620,000円(税込み)
予定価格	25,662,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、ダム施工における施工形態等の実施状況調査により得られたデータ(基礎データ)を基に適用範囲、工法、施工機械、規格、人員配置、作業能力等について近年のダム技術の施工実態の変化要素について分析及び評価を行い、ダム施工合理化のための基礎資料を作成するものである。</p> <p>本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、その内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定する簡易公募型プロポーザル方式である。</p> <p>参加可能業者が最低10者あることを確認のうえ、技術提案書の提出希望者を公募したところ、申請期間内に14者から入札説明書等のダウンロードがなされ2者から参加表明書の提出があり、2者は参加資格を有していた。</p> <p>参加資格を有するその2者を技術提案書の提出者として選定し、提出を求めたところ、うち1者から入札辞退届が提出され、1者から提出された技術提案書を審査した結果、上記業者の提案が、配置予定技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程表・その他、特定テーマに対する技術提案等が総合的に当局の期待に適合するものであるため、上記業者が契約の相手方として特定されたものである。</p>
業務場所	大阪府大阪府中央区大手前1丁目5番44号 近畿地方整備局
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成24年7月31日
履行期間(至)	平成25年3月15日
備考	落札率 99.84%

備考

- 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 入札情報サービス(PPI)<http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx>にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。